

**2012 年度 日本環境感染学会教育委員会・職業感染制御研究会共催
職業感染予防トレーニングコース実施概要**

目的：医療従事者の健康を守るための職業感染予防に関する最新の評価方法・技術の修得

目標：

1. エピネットサーベイランスの活用方法や針刺し・体液曝露防止に関する知識を習得できる。
2. 呼吸器防護具の種類、使用目的、適正使用に関する知識を習得できる。
3. 上記 1、2 について現場の感染対策を推進することができる。

開催日時：2012 年 9 月 16 日（日曜日）9:30～17:00

予定会場：東京大学医学部附属病院（東京都文京区） ※都内別会場に変更になる場合もあります。

募集人数：48 名（原則先着順※）

（※応募者多数の場合は、応募資格等を考慮し参加者を調整しますので委員会に一任いただきます）

参加資格：以下の(1)～(3)の項目を満たすこと

- (1) 日本環境感染学会の正会員（会員番号記入）で感染対策に関する実務歴が 2 年以上。
- (2) 所属先の施設等で日本版エピネットを既に利用しているか利用を予定している。
- (3) 所属先の施設等で呼吸器防護具使用に関して指導的な立場にある。

参加費：1 万円（※日本環境感染学会より受講証明書が発行されます）

タイムスケジュールおよび内容：

午前

9:00～ 受付開始

9:30～9:40 開会式

9:40～11:30 講習（1）：針刺し・体液曝露予防

（10：40～10：50 休憩）

- 針刺し・体液曝露と血液媒介感染のリスク
- 日本版エピネットの概要とその利用方法
- 2011 年エピネットサーベイランス集計報告
- 職業感染に関する労働衛生と関連法規
- 見える化君の紹介：概要と使い方の解説

※“見える化君”はエピネットのデーターを自動で様々な集計・分析するソフトウェアです。

11:30～12:30 ワークショップ I（3 グループ）

【安全器材に関する WS】

- ① 安全器材の取扱説明、製品供覧
- ② 見える化君の使い方の具体的なデモ
- ③ オンリーワンキャンペーンの指導用ビデオ紹介

午後

12:30～13:20 ランチョンセミナー（予定）

13:20～13:30 休憩

13:30～14:30 講習（2）：呼吸器感染予防

- 呼吸器防護具の種類・規格と適正使用
- 定量フィットテスト（リアルタイム定量粒子測定装置の紹介）とユザーシールチェックの実際
- PAPR と環境整備による空気感染予防策の解説

14:30～14:40 コーヒーブレイク

14:40～16:40 ワークショップ II（6 グループ）

【呼吸器防護具に関する WS】

- ① 各種サージカルマスク N95 マスクの特徴の解説
- ② 各種製品群の供覧
- ③ 定量フィットテストの試験者用導入ビデオ紹介
- ④ 定量フィットテストの体験
- ⑤ 電動ファン付き呼吸用保護具(PAPR)の試着
- ⑥ 環境封じ込めユニット(ECU)のデモンストレーション

16:40～17:00 Q&A・閉会式